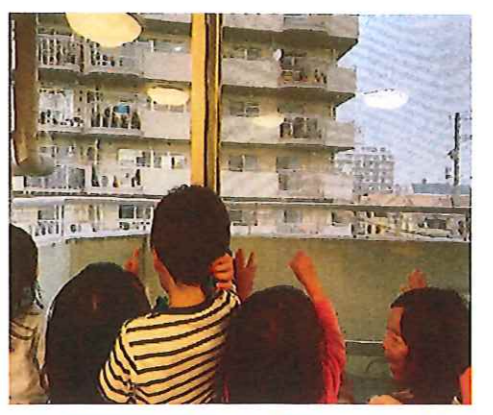


幼児だより 3月号



赤鬼と青鬼がきたぞ!!!
 みどり野保育園に鬼がやってきました。いるかさん・らっこさんの中には泣いてしまう子もいましたがみんなで必死に豆をまき、最後には“おにのぼんつ”の手遊びをして仲良くなりました。くじらさんは作ったお面をかぶってかめ・ペンギんさんの部屋にきました。迫力満点!!鬼になりきっていましたよ。鬼はくじらさんの所にも来ましたが、コスモ終わり、手洗い・うがいをしていると後ろから急に現れた鬼にびっくり! コップやタオルを持ったまま逃げたり、友だちと力を合わせて戦う姿も見られました。



自由遊び☆
 少しずつ暖かくなり、色んな遊びが活発になってきました!



生活発表会
 1人1人の頑張りや楽しんでいる姿、発表会までに子どもたちが頑張ってきたことをめいっぱい発揮することが出来ました。





今日はなにをかこう～

生活発表会で「くれよんのくろくん」の劇ごっこをしたらっこさんは今、お絵描きが大好きです。生活発表会当日の夕方に絵を描いていたRくん何を書いているのかな？とみてみると保育士に気づいたRくんが、「見て」と絵の説明をしてくれました。

ちょうちょ🦋

Rくんあお！



この絵は絵本を再現して黄色でちょうちょ、赤色でおはな、緑色で葉っぱ、青色で空を表した絵でした。青くん役をしたRくんは自分の役の色を中心に絵を広げていきます。そして、横にかいた空を指さして、「Dくん」と言い、一緒の役をしたお友達の事も教えてくれました★



描いた絵が完成すると次々と上から重ねて色を塗り、緑と赤を塗った後、黄色を塗ってみると「これでないよ！でない！（色が薄く見えない）」というペンを変えて、上から塗っていきます…すると綺麗に色が出て「あお出た」と喜んでいました。

1つの絵本を通して物語を再現しながら絵を描く楽しさや自分の経験したことを絵に表す楽しさを感じてくれたのかな？とうれしくなりました。



できたできた

こどもの言葉に耳を傾ける♪

彼は、ボソッと、とてもすてきな言葉を使う名人です！今回は、彼の”すてきな言葉集”を、ほんの一部ですが、紹介します。

★保育士同士で会話をしているところに、女の子が、話し掛けてきている場面を見て…

★保育士がピアノの練習をしていたら…

「いまは、せんせいがはなしをしているから、まっとかな」

「すてきなおとがきこえてきたから、みにきてん」

★お友だちが、おもちゃを探していたら…

「かしてあげるわ。ぼくいいから。」



「せんせい、カレーすきでしょ？だからつくってきたよ。からいから、みずももってくるわな」

★ケンカをしているともだちのところにいて…

「そなんいいたらあかん。かわいそうやる！」

★保育士が退勤するとき…

「おつかれさまで～す」

★お友達がなわとびを結べず困っていると…

「やってあげよっか？」

心が温かくなります。日常で聞こえてくる、子どものひとは、天使のようです。天使の言葉をこれからも聞かせてね♪

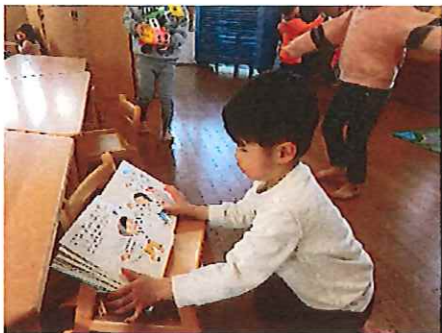
「やってみたい!」「できた!」が嬉しいね。



いるかのRちゃんとAちゃんが絵本を見ながら体操をしています。それを遠くから見ているらっこのRくん。

「おもしろそうだな」と思いつつも一緒にするのは勇気がいるようです。

保「Rくん、一緒に見に行こうか。」



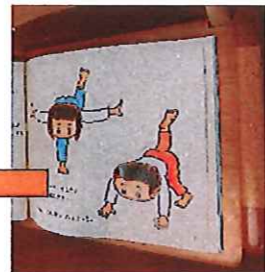
Rくんは絵本を見つけて絵と体操をしている友達を交互に見比べています。Rくんは、「やりたい」という気持ちと「できるかな」という気持ちの両方があったようです。

そこで、保育士と一緒に絵本を見ていることに。すると、Rくんがニコっとしたページがありました。



それは…フラミンゴ!
いつもコスモのリーダーと一緒にしているポーズです。Rくん、嬉しそうに同じポーズをしています。

出来るポーズが見つかって嬉しいRくん。次々と色々なポーズに挑戦します。



飛行機やウサギのーズにも挑戦!
お友達も一緒に楽しそうに体操していました。一つポーズが決まると、すぐに次のポーズを探しに絵本を見に来ていました。



はじめは、興味がありながらも参加するのを迷っていたRくんですが、自分で出来ることを見つけるとそこから色々な動きにチャレンジしていくことが出来ました。

「できた!」という気持ちが次のステップへの原動力となっていますね。「出来て嬉しい」という気持ちをこれからもたくさん感じてほしいと思います

見て!なんか長い~

夕方、屋上で遊んでいると、、、なんか影が長い!
人工芝や壁にうつる影が気になったCちゃんとMちゃん
壁に向かって色んな形を表そうと工夫していきます!!!



ちょうちょ



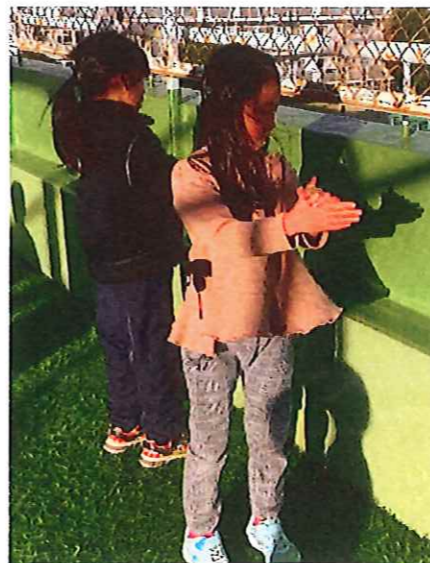
身体と手が重なると影がうつらない
そう考えたCちゃんは、身体を横に
ずらして斜めになり手の影と身体
の影が重ならないようにしています★



きつね



犬



影の長さに着目し、
そこから遊びに発展させていく
子どもたちの発想は
学校でいうと生活科(一年生)や
理科(二年生以降)での学びですね
そんな2人の姿がとても素敵でした。